

【施工の様様】吉見町子育て支援センター

小さい子どもたちも利用する施設のため、室内の温度を一年中快適に保つ必要がありました。そのため、吉見町子育て支援センターの屋根には遮熱・断熱効果の高いGAINAルーフが採用されています。



■仕様

寸法及び重量...1m(有効巾0.9m)×20m(乱尺)
 基材厚 約0.8mm(ガイナ塗膜含む)
 重量 約20kg
 表面 縦棧 2.3mm+ガイナ厚(縦棧ピッチ31.5mm)
 裏面 縦棧 1.1mm(縦棧ピッチ35.2mm)

■施工

・屋根材の施工仕様に準じて施工してください。
 ・ハウスメーカー様など特別な施工仕様の場合は、その仕様に準じます。
 ・タッカーは重ね部分に打ってください。



GAINAは宇宙技術から生まれた民生用商品



SDGs

ガイナはSDGsの内、「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」「11.住み続けられるまちづくりを」の目標達成に貢献できる商品として、国際連合工業開発機関(UNIDO) 東京投資・技術移転促進事務所(東京事務所)のサステナブル技術普及プラットフォーム(STePP)に登録されています。

■お問い合わせ先

■開発・製造
 株式会社日進技術開発

■GAINA公式サイト
<https://www.gaina.co.jp/>

GAINAルーフ



住環境を変える屋根



GAINAルーフ

屋根から
快適な
住環境を
つくる



標準施工仕様



GAINAルーフとは？

GAINAルーフは止水性の高い軟質弾性プラスチック防水ルーフィングとガイナのハイブリッド製品です。

夏に熱の侵入を抑制し、蓄熱を減少させます。これにより、冷房が効きやすくなり、寝苦しい夜から解放されます。

冬もガイナの作用により保温され、夏も冬も省エネ効果が期待できます。

遮熱

高断熱

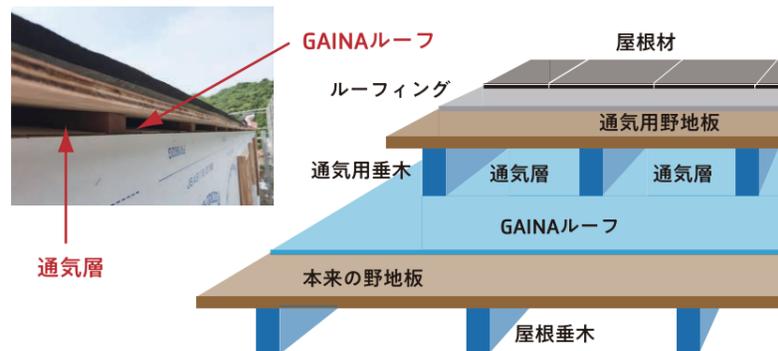
排湿

住宅の耐久性と快適性の向上にも効果を発揮。
エネルギーロスを大幅に抑えることにより、CO2削減にも貢献します。

通気工法と組み合わせると効果増大！

屋根通気層内にGAINAルーフを施工

屋根通気の躯体側へGAINAルーフを施工すると、屋根材から躯体側に放射される熱を屋根材側に押し戻し、高温になった空気の熱の侵入も抑制します。壁通気とつなげて壁、屋根を一体通気にした場合、温度差、高低差などにより換気量が大きくなり、屋根通気層内では排熱が促進され、壁通気層内では壁体内の除湿が促進され建物の耐久性をさらに高めるなど効果は大きくなります。



屋根に近くても快適

これまで活用が難しかったスペースでも、ロフトや書斎などとして年中快適に使用可能！



BEFORE



AFTER

スペースを有効的に活用できるようになり、生活空間の一部として、または解放感のある吹き抜けにするなど、住宅設計の自由度を高めます。



スペースの有効

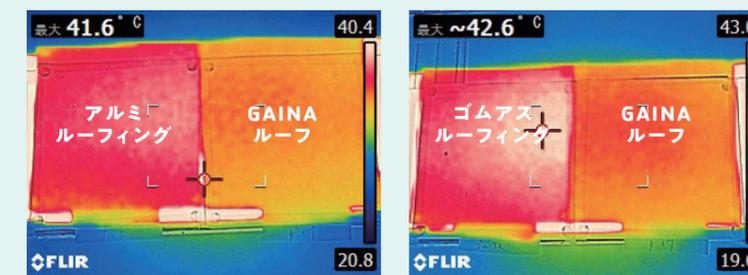
設計自由度アップ

視覚的に広く見せる

実証実験

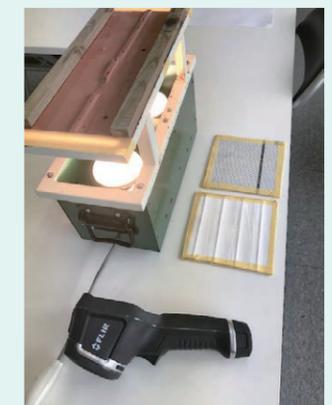
GAINAルーフと一般的なルーフィングの断熱性能の比較のため、屋根が熱せられた時のシミュレーションを行います。

屋根材を下からレフ電球で60℃程度まで加熱し、その上にGAINAルーフと一般的なルーフィングを敷設します。その上に置いた鉄板の表面温度を比較し、GAINAルーフと一般的なルーフィングの断熱性能を比較しました。



アルミルーフィングより
表面温度が-5℃~6℃低くなる。

ゴムアスルーフィングより
表面温度が-6℃~8℃低くなる。



※自社調べ